

【第17回かわさきロボット競技大会】

去る8月27日から8月29日、神奈川県川崎市において第17回かわさきロボット競技大会が開催されました。かわさきロボット大会は無線操縦による多脚歩行ロボットが格闘戦を繰り広げる、極めてハードなロボット競技大会として17年の伝統を誇ります。本学からは今回初めて自主研「高機動汎用ロボット研究会」から「しろやぎ10」、「あしがる零」の二機が参加しました。

高機動汎用ロボット研究会は一年生8名で構成されていますが、全くのゼロからの参戦ではなく、「しろやぎ10」は10年間に渡って東京大学を本籍として運用されてきた、大会屈指の高性能機(!?)を引き継いだもので、「あしがる零」はその設計を基本により格闘戦用に特化した機体となっています。参加約250機の中から勝ち残った48機が決勝トーナメントに進めるのですが、今回は「あしがる」はモーター加熱により煙を上げて予選リタイヤ、「しろやぎ」も電装系の不調で予選リタイヤとなりました。しかしながら、ユニークな技術で知られる「しろやぎ」系多脚歩行ロボットが初めて2台登場したことは、大会関係者に驚きを持って迎えられました。

残念ながら予選突破はなりませんでしたが、自主研メンバーは大会初参加ということもあり、今年の大会参加はまずはロボットの開発・実践評価現場を学ぶということが主眼で、その目的は達成されたと思います。

なお、これらのロボットは汎用性を重視しており、その用途は競技に限りません。かわさき大会はあくまでも活動の一里塚として、これからロボットを使った自主研としての取り組みが続くこととなります。もし学祭や各種イベントでこれらのロボットを見かけたら、どうかかわいがってあげてください。

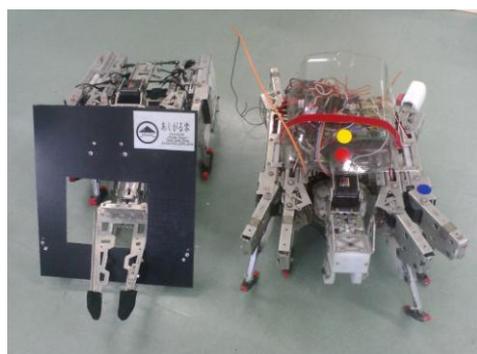
■参加者

学生自主研究 高機動汎用ロボット研究会 8名
齋藤 敬 准教授 (システム科学技術学部 機械知能システム学科)
機械知能システム学科 人工生体機構研究室 4年生 2名

■日程および会場

- ・平成22年8月27日～29日
- ・川崎市産業振興会館

[第17回かわさきロボット競技大会 サイト](#)



「あしがる零」(左)と「しろやぎ10」(右)



県立大チーム